

パナソニック製デマンドレスポンス機能搭載冷蔵庫との連携開始について
～「エコ・省エネチャレンジ」の DR 対象時間に合わせた自動制御～

2026 年 8 月 26 日

東京電力エナジーパートナー株式会社

当社は、パナソニック株式会社（以下、「パナソニック」）と共同で、当社が提供するデマンドレスポンス（DR^{*1}）プログラム「エコ・省エネチャレンジ^{*2}」の DR 対象時間に合わせてパナソニック製 DR 機能搭載家庭用冷蔵庫を自動制御する取り組みを、2026 年 10 月 1 日より開始いたします。

本連携により、DR 機能を搭載したパナソニック製の家庭用冷蔵庫を使用することで、お客さまは普段と変わらない生活を送りながら、電力需給バランスの安定化や再生可能エネルギーの有効活用につながる DR にご参加いただけます。

近年、再生可能エネルギーの導入拡大に伴い、電力需給バランスを柔軟に調整する DR の重要性が高まっており、当社はこれまで、さまざまな方法で DR にご参加いただけるサービスの拡充を進めてまいりました。

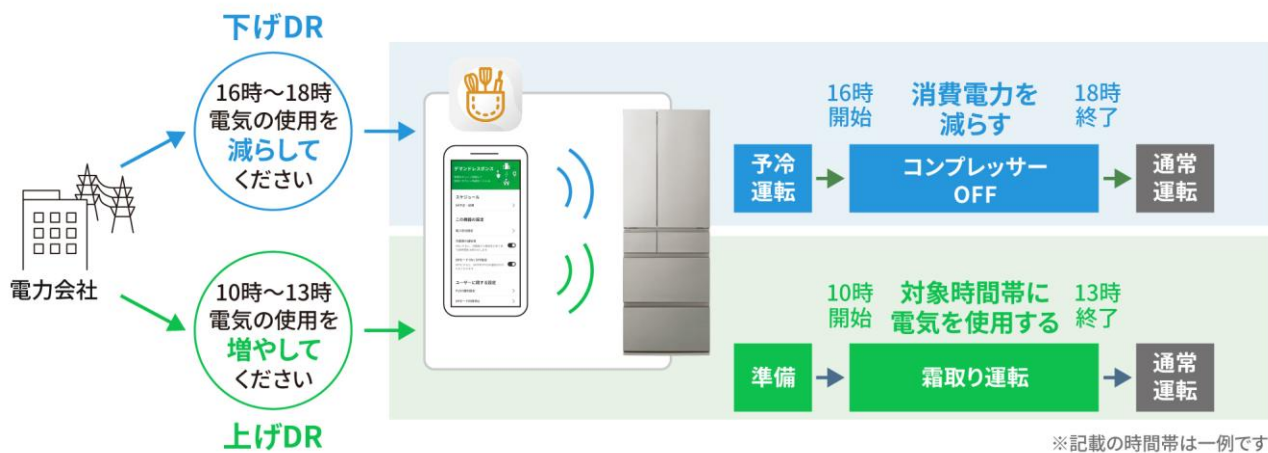
当社は、DR の更なる普及拡大に向け、2025 年度にパナソニックと共同で、一般家庭を対象とした DR 機能搭載冷蔵庫による DR の実証実験^{*3}を行いました。その結果、冷蔵庫を自動制御することによる節電や負荷創出の効果に加え、パナソニックが提供するアプリ「KitchenPocket」および冷蔵庫を通じて DR の実施を通知することによる、冷蔵庫以外の節電や需要創出の行動も促進できることを確認しました。

本連携により、「エコ・省エネチャレンジ」において当社が DR を要請する時間帯に、「KitchenPocket」を通じて、DR 機能を搭載したパナソニック製の家庭用冷蔵庫を自動制御します。お客さまは、冷蔵庫の設定変更等を都度手動で行うことなく、電力需給バランスの調整に貢献できます。また、「KitchenPocket」および冷蔵庫から DR 対象時間の通知も行います。「エコ・省エネチャレンジ」に参加いただくことで、ご家庭全体の節電量または負荷創出量に応じたくらし TEPCO ポイントを獲得することができます。

当社は、今後も DR サービス等の提供を通じて、お客さまとともにエネルギーの安定供給に寄与するとともに、カーボンニュートラル社会の実現に貢献してまいります。

また、お客さまの一番身近な存在として「安心して快適なくらし」のために、お客さま一人ひとりのニーズに寄り添う付加価値提案を通じ、期待を超える価値をお届けしてまいります。

<スキーム図>



以 上

※1 デマンドレスポンス (Demand Response) は、お客さま（需要家側）が電力使用量をコントロールすることで、電力需給バランスを調整する仕組み。下げ DR（電力需要の抑制・節電）と上げ DR（電力需要の創出・電気を使用する時間帯のシフト）がある。

※2 指定時間帯にお客さまに家電等を操作していただき、節電量や負荷創出量に応じて「くらし TEPCO ポイント」を進呈するサービス。

<参考：サービス紹介ページ>

<https://www.tepcoco.jp/ep/private/savingenergy/lp/ecochallenge.html>

※3 [別紙：一般家庭を対象とした DR 機能搭載冷蔵庫による DR の実証実験](#)